

R7年2月26日開催 消費者教育フェスタin奈良

若者が起点となりすべての世代をつなぐインクルーシブな消費者教育の豊かなつながりを求めて
—大学生による『共に学ぶ』消費者教育プロジェクトを全国へ—



実施報告

文部科学省 令和7年度消費者教育推進委員会（第3回）
奈良国立大学機構奈良女子大学研究院生活環境科学系・教授 大塚 浩

消費者教育 フェスタ in 奈良

若者が起点となりすべての世代をつなぐ
インクルーシブな消費者教育の豊かなつながりを求めて
—大学生による「共に学ぶ」消費者教育プロジェクトを全国へ—

主催

文部科学省、奈良国立大学機構奈良女子大学

共催

奈良県

後援

消費者庁、奈良市、生駒市
奈良県教育委員会、日本消費者教育学会

ポスター出展団体一覧

■ 能楽ホール

奈良県立奈良商工高等学校
生駒市消費生活センター
特定非営利活動法人なら消費者ねっと
奈良弁護士会消費者保護委員会
奈良県司法書士会
奈良県金融広報委員会
財務省奈良財務事務所
日本消費者教育学会 関西支部

(公社)全国消費生活相談員協会消費者教育研究所
(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・
相談員協会(NACS)西日本支部
(公社)全国消費生活相談員協会消費者教育研究所
消費者庁
奈良県消費生活センター

■ 会議室1(ワークショップ会場)

奈良教育大学
奈良女子大学
消費者問題研究会 BEACS
文部科学省
株式会社 a.school
株式会社 omochi

(順不同)

令和7年 12月6日(土) 13:00~16:45
(2025) (開場 12:00~)

会場 奈良春日野国際フォーラム 麓~I・RA・KA~(奈良公園内)

消費者教育 フェスタ in 奈良



プログラム

[総合同会] 奈良女子大学放送局 学生

- 13:00 主催者挨拶**
会場 能楽ホール
榊 裕之 (奈良国立大学機構理事長)
文部科学省・消費者庁 (行政説明)
上村 協子 (文部科学省消費者教育推進委員会委員長・東京農工大学助事)
- 13:25 基調講演**
会場 能楽ホール
「ウェルビーイングの視点から考える消費者市民教育」
大本 久美子 (大阪教育大学 健康安全教育系 教授)
- 13:55 パネルディスカッション**
会場 能楽ホール
「若者が繋げる地域連携とインクルーシブな多世代型消費者教育モデルの構築へ向けて」
パネリスト 北條 正崇 (なら消費者ねっと 理事長・弁護士)
神澤 佳子 (奈良県消費生活センター 消費者教育コーディネーター)
福山 智之 (生駒市消費生活センター 主幹・係長)
村上 睦美 (奈良教育大学 家庭科教育講座 准教授)
松浦 昭代 (奈良県立奈良商工高等学校 教諭)
奈良女子大学 BEACS 学生
コーディネーター 大塚 浩 (奈良女子大学 教授)
- 14:55 ポスターセッション・交流タイム**
会場 能楽ホールロビー
- 15:25 ワークショップ**
会場 会議室1・2
エデュテイメント消費者教育に挑戦!
ゲームを作ってみよう
BEACS (奈良女子大学消費者問題研究会) 学生
- 16:35 総評**
会場 会議室1・2
上村 協子
- 16:45 閉会の挨拶**
会場 会議室1・2
大塚 浩



ごあいさつ



若草山のとこに抱かれ、東大寺・春日大社など世界遺産にも囲まれた緑豊かなこの地に皆様をお迎えし「消費者教育フェスタ in 奈良」を開催させていただきますことをまことに光栄に存じております。今回のフェスタは、消費者教育・啓蒙の学生グループである奈良女子大学 BEACS 学生約40名が主役です。彼らたちとともに、世代や立場、価値観等様々な違いを超えて互いの声



奈良女子大学
教授
大塚 浩

基調講演

「ウェルビーイングの視点から考える消費者市民教育」



大阪教育大学
健康安全教育系 教授
大本 久美子

パネルディスカッション

「若者が繋げる地域連携とインクルーシブな多世代型消費者教育モデルの構築へ向けて」

パネリスト

なら消費者ねっと 理事長・弁護士
北條 正崇
生駒市消費生活センター
主幹・係長
福山 智之
奈良県立奈良商工高等学校 教諭
松浦 昭代

奈良県消費生活センター
消費者教育コーディネーター
神澤 佳子
奈良教育大学
家庭科教育講座 准教授
村上 睦美

奈良女子大学 BEACS 学生



コーディネーター 奈良女子大学 教授 大塚 浩

会場MAP



趣旨・構成・参加者数

趣旨

BEACS活動10周年の節目
文科省モデル事業の成果共有
世代・地域・立場を越えた学習
消費者市民育成を目指す

構成

基調講演：理論的示唆
パネル：課題と展望の抽出
学生WS：共に学ぶ実践
多主体協働型イベント

参加者数

当日実績	
一般	76
BEACS	37
関係者	27
会場合計	140
オンライン	54
合計	194



開会挨拶 奈良国立大学機構理事長、文科省、消費者庁 、上村委員長

- 消費者教育は生活と社会を支える基盤
- 若者参加型の教育連携が重要
- 多世代・地域横断の学びの推進
- 奈良モデルへの期待
- 関係者への謝意と今後の発展期待



基調講演要約：ウェルビーイングと消費者教育

- 消費者教育＝人の幸福と社会の持続性を支える教育
- 主体性（エージェンシー）と協働性の育成が核心
- 権利理解・倫理判断・社会参画力を統合的に育てる
- 教育政策でも中心概念として位置づけ



基調講演要約：今後の方向性

- 多分野横断型教育（金融・法・環境等）との連携
- 若者主体の社会参加型学習
- 脆弱な消費者を含む包摂視点
- 能力発揮できる社会環境整備が必要

消費者教育フェスタin奈良 パネルディスカッション企画趣旨

若者がつなげる地域連携とインクルーシブな多世代型消費者教育モデルの構築へ向けて

- 【企画趣旨】
- 若者起点の多世代型消費者教育モデル構築
- 学生・行政・専門職の連携実践の共有
- 『共に学ぶ』教育への転換
- 奈良モデルの全国展開を視野



パネリスト報告

奈良県消費生活センター

多様な場での教育機会拡充
学校・地域・資料作成・連携事業
担い手育成と協働体制強化
消費者市民社会形成を目標

奈良教育大学

大学×センター協働教育
学生制作リーフレット
若年層トラブル事例教材化
センター認知度の低さが課題

奈良商工高校

高校家庭科での体系的教育
意思決定力・契約理解育成
権利と責任の理解
生涯の経済生活設計力

パネリスト報告

生駒市センター

相談1062件中51%が高齢者
70歳以上の被害が多い
ネット・スマホ相談増加
特殊詐欺被害額増大

なら消費者ねっと

多機関連携型NPO
適格消費者団体認定
差止請求権行使可能
人的財政基盤が課題

奈良女子大学 BEACS

学生だからこそ共に学ぶ側としてかかわる
SNSに強み（情報発信と啓発）
「ガクチカ」として魅力
継続性の問題

パネルディスカッション総括



- 多主体連携が鍵
- 若者参加が波及効果を生む
- 地域特性に応じた教育設計必要
- 持続可能な協働モデル構築が今後の課題

ポスターセッション&交流タイム

- 1 奈良教育大学
- 2 奈良女子大学 消費者問題研究会BEACS
- 3 奈良県消費生活センター
- 4 奈良県立奈良商工高等学校
- 5 特定非営利活動法人なら消費者ねっと
- 6 奈良弁護士会 消費者保護委員会
- 7 奈良県司法書士会
- 8 奈良県金融広報委員会
- 9 生駒市消費生活センター
- 10 財務省奈良財務事務所
- 11 日本消費者教育学会 関西支部
- 12 (公社)全国消費生活相談員協会消費者教育研究所
- 13 (公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)西日本支部
- 14 消費者庁
- 15 文部科学省
- 16 株式会社 a.scool
- 17 株式会社 omochi



ワークショップ

概要

エデュテイメント型消費者教育の実践
ゲーム制作体験型プログラム
多世代参加型学習
BEACS学生主体企画

目的

知識習得×楽しさ×交流の同時達成
参加者同士の協働学習
学びの気づき共有
今後の活動改善ヒント収集

進行構成

- ①ワーク（25分）
- ②解答共有（15分）
- ③コメント（20分）



ワークショップ

内容：教材作成体験

すごろく形式クイズ作成
テーマ別問題制作
行動選択肢設計
出題意図の言語化

制作テーマ

ショッピング
学生生活
環境
食
スマホ

設計のポイント

知識が得られる
楽しさがある
議論が生まれる
交流が深まる



ワークショップ

ショッピング

- 豆知識**
てまえとり
- すぐに食べる食品を買うときに産品標の
手前から留めていくことで、販売店側の
近づくた食品を減らすことができ、廃棄
を減らすことにつながる
- ① ショッピングモールも、ウォークサーキットも
ながら散歩で移動体験できる声かけがけれた
- ② 食べたいと感じていた時に好きなお菓子が
ディスプレイを紹介しているような動画
をインターネットで見つけた
- ③ 突然、見知らぬ業者が床下の点検
のために訪問してきた

スタート

- ④ 気になっていて商品も定価の80%offで
購入できるウェブサイトを見つけた

- ⑤ インフルエンサーがある化粧水と大絶賛。
自分も同じものを使いたい

- ⑥ サブスクの無料トライアルに登録予定。
1か月無料と宣伝している。

- ⑦ 今回のサイトの制作費が人だかり、
私も楽しめた。個人輸入になるみたい
よくわからないけど、みんな買ってるし
大丈夫かな？

- 豆知識**
～
- 2023年から日本ではスマホは「違法」に
なった。
消費者庁が「表示表示法の禁止行為」
に指定。#の表示を見逃さないよう
にしよう。

学生生活



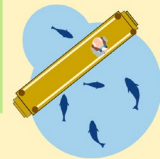
- 豆知識**
～
- 冬のエアコンの設定温度を1度下げると
約10%の節電になる。設定温度を上げる
前に、風光をできるだけ下向きにしたり、
道幅をしりしりしよう。

- ⑧ 海外旅行中に
全身のアクセサリを落とした。

- ⑨ 部屋が寒いなあ。
冷房をつけたらいいけども涼しい...

- ⑩ 寒い物に行こうかな。
スーパーでレジ袋が無料らしいところ？

環境



- ⑪ 1、2年着ていない服が数着ある



- ⑫ 数量限定のあとにギリが売られている。
買おうとしてはなかったが、
限定に書く。通ってしまおう。

- ⑬ 学校の帰り道に毎日コンビニで飲み物を買っ
ている。1回140円でも、毎月だと1ヶ月で
かなりの金額になるしごきも増える。

- ⑭ レトルトカレーをまとめ買いすると
ポイント5倍。
でも、家にいくつかストックがある。

- 豆知識**
～
- 食品の輸送には多くのエネルギーが
使われるため、地元産品を運ぶのは
環境負荷につながる。

食べ物



- ⑮ ネット販売で「野菜ジュース30本セット」
が格安で売られている。
しかも「買切期間限定」との口コシが...

- 豆知識**
～
- パスワードは長く複雑に、サイトごと
に違うものを利用するのが良い。
パスワードの使いまわしは危険。

- ⑯ SNSでスーパーで買ったものを
アップしたい

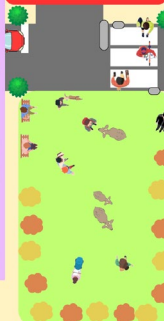
- ⑰ アプリで怪に覚えのない偽造請求が来た

- ⑱ 銀行を名乗る怪しいメールが届いた

スマホ

- ⑲ フリーWi-Fiがつかない場所に来た

ゴール



ワークショップ

解答共有プロセス

グループ間で問題交換
回答→照合→議論
感想・改善点記入
相互学習の促進

コメント共有

成果・気づきの発表
ゲーム教材の可能性検討
課題抽出
改善提案

ワークショップ成果

参加型学習の効果確認
対話による理解深化
主体的学びの促進
教材開発の知見蓄積



全体総括

- 理論→実践→体験の一体構成
- 若者主体が学びを活性化
- 多主体協働が教育効果を拡張
- 奈良モデルの発展可能性

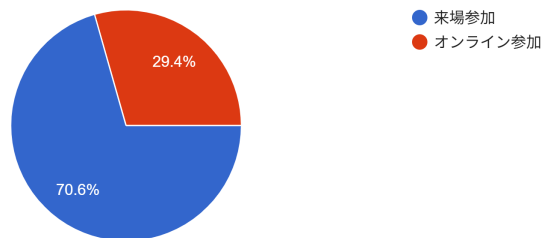


課題

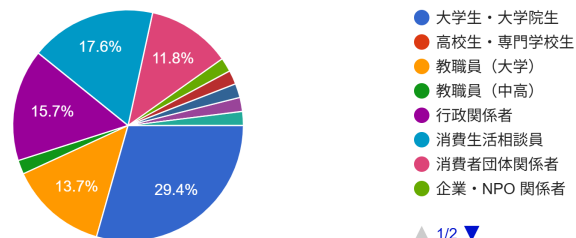
1. 受託先として独自性を保ちつつも円滑な運営には消費者教育支援センター等の運営サポートがより必要とされるか。
2. 一般消費者への訴求の問題
3. 継続性と属人性の問題。克服のための連携とエデュテインメント性を伴う教育実践の高度化・実質化

アンケート単純集計結果：Googleformによる (回答数51)

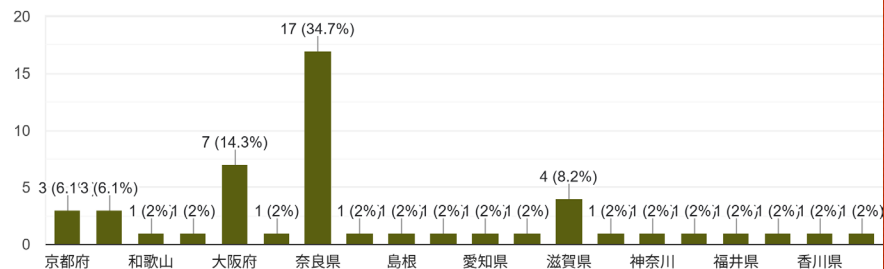
参加形態を伺います。
51 件の回答



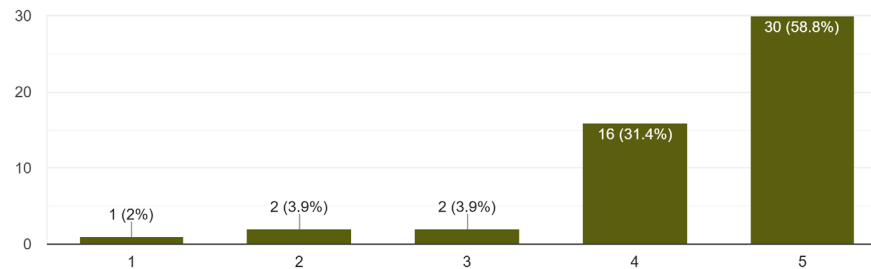
お立場/ご所属
51 件の回答



お住まいの都道府県
49 件の回答

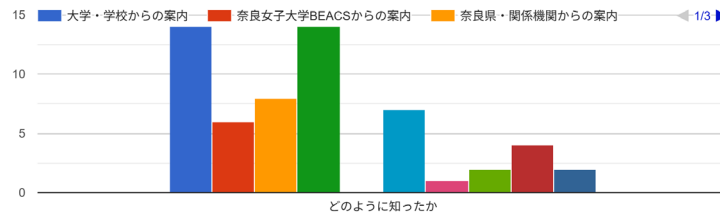


消費者フェスタin奈良にはどのくらい満足されましたか。
51 件の回答

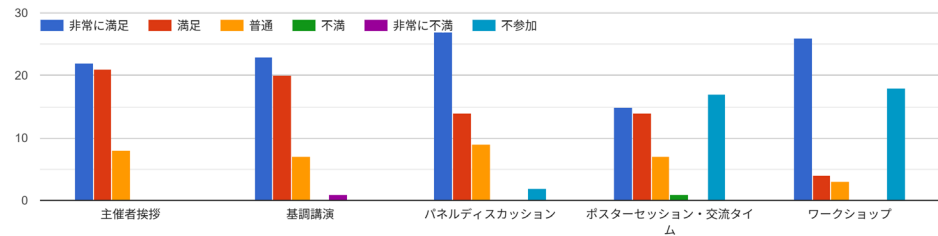


アンケート単純集計結果：Googleformによる (回答数51)

今回のフェスタを知ったきっかけをお聞かせください（複数選択可）。



プログラム別の評価をお聞きます。該当しない方は右端の「不参加」を選択してください。



このフェスタを通じて、消費者教育に関する関心や理解が深まりましたか。

51件の回答

